

令和7年度I期（2025年秋学期）福井大学学術協定校への交換留学派遣学生 募集要項
（第1次・第2次募集 共通）

概 要	福井大学では、世界各国の学術交流協定校と授業料相互不徴収による学生交流を行っています。留学先の大学で、現地学生とともに正規開講科目を受講したり、語学集中コースを受講したりすることにより、専門性や語学力の強化を図ることを目的としています。
募集大学	<p>本学の学術交流協定校（学生交流の覚書を締結している大学）</p> <p>※福井大学から交換留学生として留学ができる大学は、原則として学生交流の覚書のある学術交流協定校のうち、大学間協定校及び自身が所属する学部・部局間協定校です。但し、毎期の募集の有無・募集人数・留学期間・受入要件は異なりますので、必ず最新の募集情報及び、募集大学リストを確認してください。（右のQRコードを読み込むと、福井大学 HP 学術交流協定校一覧にアクセスできます。）</p>
対 象	<p>全学部・全学科</p> <p>※応募にあたっては、本学所属学部への派遣要件及び各留学先大学が定める受入要件を満たしている必要があります。よく確認してください。</p>
派遣期間	1 学期 または 2 学期
授 業 料	<p>留学先大学における検定料、入学料及び授業料は不徴収（大学によっては一部徴収する場合もあり）</p> <p>※留学中も本学に在籍することになりますので、本学へ授業料納入が必須です。</p> <p>※語学集中コース等を受講する場合は、別途参加費が必要となる場合があります。</p>
単 位	<p>帰国後の手続きにより、留学先大学で修得した単位を本学における授業科目の履修により修得したものと単位認定できる場合があります。必要書類や手続き等については、教務課（文京キャンパス）または松岡キャンパス学務課（松岡キャンパス）の各学部担当者に事前に相談してください。</p>
奨 学 金	日本学生支援機構海外留学支援制度奨学金（JASSO） / 福井大学学生海外派遣支援金（P.4 参照）
選考方法	書類審査（必要に応じて面接を実施する場合がある）
今後のスケジュール	<p>12月2日（月） 交換留学募集説明の動画配信（学生ポータル上で2月20日まで視聴可） 第1次募集大学リスト公開</p> <p>12月9日（月） 交換留学説明会実施（対面）（2日間） 12月10日（火）</p> <p>【第1次募集】</p> <p>12月9日（月） 応募受付開始</p> <p>1月8日（水） 応募締切（17：00）</p> <p>1月中旬～下旬 学内選考の実施、各委員会等での承認</p> <p>2月上旬 結果通知、留学先大学への出願準備開始</p> <p>【第2次募集】</p> <p>2月中旬 第2次募集大学リスト公開</p> <p>2月10日（月） 応募受付開始</p> <p>2月20日（木） 応募締切</p> <p>3月中旬～下旬 学内選考の実施、各委員会等での承認</p> <p>3月下旬 結果通知、留学先大学への出願準備開始</p>



今後の
スケジュール

【注意！】

※留学には、ビザの取得等出発前から準備が必要ですが、留学先国での感染症拡大や治安悪化などの問題が生じた場合は、やむを得ず派遣を中止する可能性があります。応募の際にはこの点を十分に了解しておいてください。

提出書類

① 留学申込書 (★)	Excel で作成し、印刷してください。印刷範囲外に記載した注意書きをよく確認してください。 <u>なお、Excel の設定は変更しないでください。</u>
② 学習計画書	
③ 推薦書	Excel データを助言・指導教員に送付し、作成を依頼してください。推薦書作成には時間を要しますので、募集締切直前ではなく、必ず前もって <u>早めに</u> 依頼を行ってください。なお、まだ要件を満たしていない場合にも、今後依頼する可能性がある旨を予め伝えてください。
④ 留学に係る経費負担証明書	留学経費を負担する方（本人または保証人など）に署名を依頼してください。
⑤ 誓約書 (★)	内容を熟読し、準備してください。
⑥ 語学能力証明書の写し	本学及び留学希望大学の要件を満たす書類を提出してください。
⑦ パスポートの写し	取得済みの場合のみ写しを提出してください。
⑧ 情報開示請求委任状 (対象者のみ)	12月・1月実施の TOEFL ITP を受験した方で、帰省等の理由でスコアを教務課へ取りに行くことができない方は、国際課にてスコアを確認するため、委任状が必要となります。必要事項を記入のうえ必ず提出してください。

※★付いた書類は、保証人の自筆署名が必要です（代筆不可）。自宅外に居住している場合、原本を郵送し、署名したものを返送いただいでください。

※指定の様式は、以下の福井大学ホームページからダウンロードが可能です。

<https://www.u-fukui.ac.jp/international/outbound/long/information/documents/>

応募期間・
書類提出先

【第1次募集】 令和6年12月9日(月)～令和7年1月8日(水) 17:00 ※1,2

【第2次募集】 令和7年2月10日(月)～令和7年2月20日(木) 17:00 ※1,3

※原則、応募書類は国際課に直接持参ください。持参する場合は、平日 8:30～17:00 の間で受付けます。（土・日・祝日及び本学一斉休業日等の大学の休業日を除く）。

※何らかの理由で郵送での提出を希望する場合は、事前に連絡してください。締切日に国際課に届いたもののみ受け付けます。

<書類郵送先>

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学国際課 学生交流（派遣）担当 行

※1. 書類の提出時、簡単な面談を行います。郵送提出の場合は電話もしくはオンラインでおこないますので、別途個別に通知します。

※2. UMAP 第1サイクルに応募する方は、第1次募集に応募することは出来ません。

※3. 第2次募集にあたり、2月中旬頃（第1次募集結果発表後）に募集大学リストを発表します。第1次募集用の募集大学リストより変更している箇所がありますので、必ず指定のリストを確認して応募してください。

交換留学に関する参考資料

I. 交換留学出発までの流れ

交換留学期間は1学期または2学期です。希望及び履修計画等に応じて留学期間を選択できます。留学開始時期は春期と秋期の年2回、派遣先大学の学事暦に合わせて渡航します。また、それぞれの留学開始時期に応じて派遣学生の募集や出発前のオリエンテーションが行われます。

【参考】<https://www.u-fukui.ac.jp/international/outbound/long/information/flow/>



福井大学への応募書類提出 → **学内で推薦者決定** → **各留学先大学へ出願手続き** → **留学先大学から受入可否決定**

※福井大学での推薦決定後に各種出願書類を提出し、留学先大学への受入が承認された場合、正式に派遣が決定します（学内での推薦決定＝留学決定ではありません）。

II. 応募要件（学業成績・語学能力）

交換留学生として推薦されるためには、各留学先大学の受入要件及び福井大学が定める派遣要件の両方を満たしている必要があります。入学後から直近までの累積学業成績や、語学能力試験の証明書（TOEFL, IELTS等）の提出を求められることがあります（出願大学により異なりますのでよく要件を確認してください）。受験会場や受験日は限られていますので、長期的な受験計画を立ててください。英語能力試験以外でも派遣先によっては、現地語の学習歴の有無や日常会話能力が必要となる場合があります。語学能力試験の種類は以下を参考にしてください。

【参考】https://www.u-fukui.ac.jp/international/outbound/long/foreign_exchange/



III. 交換留学にかかる費用

交換留学先の大学では、入学金や授業料の支払いは不要ですが、以下の費用は自己負担になります。

項目	おおよその費用
ビザ申請に関わる費用	自己手配してください。申請費用：数千～数万円（例：アメリカ学生ビザ US\$535） ※申請費用や申請方法は頻繁に変更になります。 ※申請にあたっては、各国のビザセンターに出向く必要があります。
往復航空運賃	自己手配してください。欧米の場合：15～30万円程度。アジアの場合：5～15万円程度。
海外旅行（留学）保険	福井大学が指定する海外旅行保険への加入を義務付けています。 加入料の目安：17万円～/約1年間（※加入期間や加入プランによって費用は異なる。）
滞在国/地域の健康保険 留学先大学が指定する キャンパス保険等	留学先の大学及び滞在国/地域が加入を義務付ける場合があります。 補償内容が異なるため、原則上記の海外旅行（留学）保険と併せて加入していただきます。 例：韓国や台湾では、半年以上の留学の場合、現地の国民健康保険への加入が必須となります。 米国・クレムソン大学ではキャンパス保険（約2500ドル/年）への加入を必須としています。
学生寮費・宿舍費	大学の寮に入寮できる場合も多く、自己手配より安価に滞在できます（費用は各大学により異なる）。 ※派遣先国・地域によっては、入国後に自己隔離施設への滞在費用が必要になる可能性があります。
食費	国・地域、現地での活動内容によって異なります。自身の希望に合わせてミールプラン（寮食）を追加できる大学もあります。
生活費（食費、交通費、雑費、 娯楽等）×滞在月数	国/地域、現地での活動内容によって異なります。
合計（目安）	アジア圏（1年）：約80～120万円 欧米圏（1年）：約150～200万円

IV. 奨学金

条件を満たす方については、各種奨学金を受給できる可能性があります。

※ I と II は併給できません。

※対象者には、学内選考後に支給可能な奨学金を国際課より通知します。

	I. 日本学生支援機構海外留学支援制度奨学金 (JASSO)	II. 【参考】2024 年度福井大学学生海外派遣支援金
対 象	本学の学術交流協定校等へ交換留学をする者	本学の学術交流協定校等へ交換留学をする者、本学で単位付与がある研修プログラムに参加する者
条 件	以下の全ての条件を満たしていること <ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者 ・前年度の成績評価係数（総登録単位数）が 2.3/3.0 以上 ・プログラム参加に必要な語学水準を満たしている ・経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者として認められる者 	以下の全ての条件を満たしていること <ul style="list-style-type: none"> ・本学の正規課程に在籍している者 ・前年度の成績評価係数が 2.00/3.00 以上 ・2024 年度（2024/4/1～2025/3/31）に留学をする者 ・海外派遣学生を対象とした他の支援（奨学金等）を受ける場合は 5 万円以内 ・本学の海外研修プログラム及び交換留学に参加する者 ・指導・助言教員の承諾を得た者 ・帰国後に本学の国際交流に協力できる者 ※ 2024 年度中の受給は 1 人 1 回のみ
支給人数	支給可能人数には上限があるため、選考点上位者より支給を決定する	予算の範囲内
支 給 額	【甲地域】8 万円/月 （例）アメリカ、イギリス、イタリア 【乙地域】7 万円/月 （例）リトアニア、ルーマニア、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、ポーランド 【丙地域】6 万円/月 （例）台湾、中国、マカオ、ブルネイ 【渡航支援金】 <ul style="list-style-type: none"> ・13 万円（一定の派遣期間を満たすもの） ・16 万円（渡航支援金の家計基準を満たす者対象） 	留学期間に関わらず、一律 15 万円
選考時期	学術交流協定校等への交換留学が決定した時点で選考	随時募集。但し、渡航を開始する期に各募集要項を入手の上、渡航 1 ヶ月前を申請期限とする。
参 考	https://www.u-fukui.ac.jp/international/outbound/scholarship/jasso/	https://www.u-fukui.ac.jp/international/outbound/scholarship/shienkin/

上記の奨学金以外にも、福井県や民間企業等が提供する奨学金制度等もあります（福井県グローバル人材基金等）。海外留学のための奨学金一般については、日本学生支援機構のウェブサイトを確認し、各自で応募してください。なお、国際課でも情報提供をしています。




【参考】<http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>（日本学生支援機構海外留学支援サイト）

V. 危機管理について

海外滞在者は、「自分の身は自分で守る」という意識が重要です。昨今の世界情勢を踏まえると、感染症、爆破テロ、無差別殺傷事件や人々の生活に甚大な被害を与える自然災害が頻発し、海外渡航の際は、自身の安全確保により一層注力しなければなりません。

福井大学が実施する海外研修プログラム参加者は、海外渡航・滞在中の事故や病気に備え、本学が指定する海外旅行保険への加入が必須です（クレジットカードに付帯している簡易な保険では不十分です）。また、留学先の国や大学が現地での保険加入を義務付けている場合もあります。その場合は、補償内容が異なりますので、必要に応じて両方の保険に加入することになります。

【危機管理に関する情報の参照先】

情報源	詳細	QRコード
海外安全ホームページ (外務省)	留学先国・地域における危険情報やスポット情報等の安全対策情報を確認できます。 (http://www.anzen.mofa.go.jp/)	
海外安全アプリ (外務省)	上記の情報をアプリでも確認することができます。 (http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_kaian_app.html)	
感染症情報 (厚生労働省)	海外で流行している感染症等の情報を確認することができます。 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html)	
ORR net : 在留届 電子届出システム (外務省)	旅券法に定められた届で、日本国籍を持つ者が3ヶ月以上日本国外に滞在する場合に、管轄の在外公館（大使館や総領事館）に提出しなければならない書類（渡航後にオンライン申請）です。 (https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/)	
海外安全虎の巻 (外務省)	虎の巻には海外旅行での基礎知識や事前に準備しておくべきことなど安全のための基礎知識を紹介しているほか、詐欺や強盗、宗教や習慣の違いによるトラブルの事例とその対策、テロや誘拐の脅威についても触れています。 (https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf)	

VI. 留学前・留学中・留学後の支援

留学前：福井大学からの推薦決定後は、各派遣先大学の案内に基づき、個別に出願書類の準備や渡航準備のサポートを行います。

同時に、交換留学生者を対象としたオリエンテーションを実施し、国際地域学部生においては、留学セミナーの履修が必須です。

留学中：本学教職員及び学術交流協定校の教職員が連携し、サポートする体制を整えています。

留学後：留学先での経験を最大限に活かすことができるようアドバイスしています。

VII. 報告書の提出

留学中は、大学指定の様式による月例報告書の提出、帰国後には帰国報告書の提出をお願いします。渡航中の学生の月例報告書は留学オアシス内にて閲覧可能です。過去参加者の報告書は、福井大学ホームページ及び留学オアシスにて常時閲覧が可能です。

◆ その他

交換留学に関するお問い合わせは、国際課までお願いします。

<問合せ・書類提出先>

Eメール：studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp

文京・敦賀：国際課（学生交流センター 1F）

Tel: 0776-27-8404

留学先はどこにする？

- ★あなたが求める留学先の条件は？
- ★詳細情報は方向性がきまってから集めよう！
- ★正しい情報を比較・検討しよう！



学習

から考えてみる

英語を徹底的に極めたい！

英語以外の言語も習得したい！



課外活動は何かあるかな？

専門知識や技術を学びたい！

Tips!!

『英語を学びたいけどなるべく費用は抑えたい…』

- 東南アジアの英語を共通語としている国へ2学期間行く
 - 英語圏の国へ1学期間行く
 - グローバル人材基金などの奨学金制度もあり
- ※国・地域によってアクセントに多少の違いがあるので、発音や言い回しにこだわる人は、留学先を選ぶ基準にしてもGOOD!!

Tips!!

『自分に合う環境ってどんなものだろう？』

- 日本のように四季がある地域もあれば、年中暑いところもある
- 都会で賑やかに・田舎で自然に癒されながら…
- せっかくの留学、日本人が少ない地域を選ぶのもよし！

環境

から考えてみる

日本人の割合はどれくらいだろう？

気候や地域性から決めたい！

治安は？

大都会派？
大自然派？



文化

から考えてみる

歴史的な一面も知りたい！

多民族文化に興味がある！

Tips!!

『色々な文化に触れられるところって？』

- 東南アジアなら様々な食べ物、宗教、民族衣装もユニーク？！
- ヨーロッパなら歴史的な文化や芸術にも触れられる

食は合うかな？

日本を客観的にみてみたい！



募集大学リストを見て、各大学の詳細情報をチェックしてみよう！何かわからないことがあれば、先生方や国際課まで気軽に問い合わせてくださいね。

